

令和5年度 事業報告書

令和5年1月1日から12月31日まで

一般社団法人ロングスプーン協会

1 事業の成果

事業・財源・組織、三位一体となった団体運営を目指し活動した。事業においては、フードリボンプロジェクト参加店舗の拡大を図って、5月から11月まで月に一度飲食店向けの勉強会を実施した。4月からは千葉県市川市との提携がスタートし、市内42箇所の小学校区に1箇所ずつのフードリボン店設置を目指した3年計画の一年目として取り組んだ。12月終了時点で市内10店舗が参加した。令和5年12月31日時点で、参加店舗143ヶ所、活動実施店舗が103ヶ所になった。財源においては、令和5年4月1日から5月5日にかけて、新規マンスリー寄付55人の創出を目標にした事業発足2周年記念のマンスリーファンディングを実施。59名のマンスリー寄付者が集まった。令和5年1月には15名だったマンスリー寄付者は令和5年12月31日時点で113名になり、前年と比べて団体全体の寄付額がおよそ300万円ほど増加した。組織においては、事務局長が団体運営の多くを担当しながら、無給・非常勤の事務局ボランティアメンバーと共に事業運営にあたる体制作りに取り組んだ。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額
フードリボンプロジェクト	飲食店で顧客から1つ300円でリボンを購入してもらい、そのリボンが子供が利用することで、子供に対する食事支援を行う。 飲食店では上記スキームによる恒常的な子どもへの食事支援活動を実施。 本部事務局では、このスキームを既存の飲食店で導入してもらうための啓蒙・PR活動ならびに実施店の取り組みサポートを行う。	事業期間は恒常的に活動。各地の飲食店では営業日に毎日活動し、子どもを受け入れならびに顧客からの300円の出資を募っている。	全国143箇所（令和5年12月末時点）の飲食店。	本部事務局10名+理事2名	中学生以下の子どもおよそ1500万人。	930万円

市川市との提携	千葉県市川市と、市内42ヶ所の小学校区にそれぞれ1箇所ずつのフードリボン店展開を目指した提携をスタート。市内の飲食店に対する周知・啓蒙、イベントの実施、大学生を巻き込んだ促進活動などを行い、10店舗が参加した。	令和5年4月～12月	千葉県市川市	本部事務局5名・理事2名	市川市内の飲食店。	
スペシャル勉強会	5月から11月にかけて計6回、飲食店向けの勉強会を実施し、フードリボンプロジェクトへの参加を促した。1回開催当たりおよそ100名が参加し、合計延べ600名以上からの申し込みがあった。	令和5年5月～11月	オンライン	本部事務局5名＋理事2名	全国の飲食店関係者。	
マンスリーファンディング	令和5年4月1日から5月5日にかけて、新規マンスリー寄付55人の創出を目標にした事業発足2周年記念のマンスリーファンディングを実施。59名のマンスリー寄付者が集まった。	令和5年4月1日～5月5日	オンライン	本部事務局5名	団体の継続的な財源基盤につながった。	
グッズ販売	フードリボンプロジェクトオリジナルのTシャツやパーカー、ストラップなどのグッズを販売した。公開販売は5月1日～5月31日までの1ヶ月として、それ以降は注文販売とした。	令和5年5月1日～12月31日。				136.6万円